

仕 様 書

- 1
- 件 名
- 兵庫県立兵庫工業高等学校模擬送電線実習装置の購入
- 2
- 納入場所
- 兵庫県立兵庫工業高等学校
D棟1階第3電気機器実習室
- 3
- 納入期限
- 令和8年3月31日
- 4
- 仕 様

	品名・仕様		数 量	備 考
1	模擬送電線実習装置			
	送電線路実験装置 ベンチボード型 3kVA	SC-2E	1	精工社製作所
2	周辺装置			
	(1)変圧器 銅板収納形 3kVA	TR-3T	1	精工社製作所
	(2)三相誘導電圧調整器	IVR-5TK	1	精工社製作所
	(3)三相可変力率負荷装置	LCR-3T	1	精工社製作所
	(4)電力円線図作図ソフト		1	
3	解析用ノートPC		1	
	CPU: Core5 120U 以上			
	メモリ: 16GB以上			
	ストレージ: SSD 256GB以上			
	工学ドライブ: DVDスーパーマルチドライブ搭載			
	ネットワーク: 有線 1000BASE-T			
	無線 IEEE802.11ax、IEEE802.11			
	ac/a/b/g/n 対応			
	ディスプレイ: 15.6インチ以上			
	プリンタ: PX-S887相当品			
	OS: Windows11 Pro 以上			
	その他: Microsoft Office LTSC 2024			

- 5
- 特記事項
- (1)
- 模擬送電線実習装置一式は仕様の通りとし、稼働に必要な部品など消耗品を含み稼働できる状態であ
- (2)
- 模擬送電線実習装置一式の導入に係る運搬、工事費を含み、工事は本校職員と相談のうえ、指示があつた場合は、指定された日時等を厳守すること。
- (3)
- 納入場所に係る既設機械を本校職員の指示する場所へ移動、電気工事をして使用できる状態にするこ
- (4)
- 電気工事は既設の分電盤より、模擬送電線実習装置まで必要な容量の電線で配線を行うこと。
- (5)
- 教師機と模擬送電線実習装置をLANで接続を行うこと。
- (6)
- 模擬送電線実習装置は、納入後メーカー担当者立ち会いの上で全装置のランニングテストを行い、本校職員への操作説明などを行い、十分な技術移転を行うこと。
- (7)
- 既設模擬送電線実習装置については、落札者が引き取りを行うこと。
- (8)
- 納入・移設・撤去の際には、本校施設、設備に損害を与えないよう必要な措置を講ずること。損害を
- (9)
- 与えた場合、は受注者が経費を負担し、原状復帰すること。移設・撤去後は床面の修復を行うこと。
- (10)
- 定期点検及び部品供給などのアフターサービスが万全であること。
- (11)
- 納品に際して発生したごみなどに関しては、受注者が処理、清掃を行うこと。
- (12)
- 納入後1年以内に通常使用で故障または不具合が発生した場合、無償で当該故障箇所について修理または交換を行うこと。ただし、メーカーが定めた保証期間が1年を超える場合は、それを適用するものとする。
- (13)
- その他不明な点及び仕様書に明示されていない事項については、原則として本校職員の指示によるものとするが、必要に応じて協議し決定できるものとする。

- 6
- 提出書類
- (1)
- 契約後1週間以内
- 作業工程表
- 2部
- (2)
- 完成時
- ア 納品書
- 2部
- イ 完成図書
- 2部
- ウ アフターサービスの内容及び連絡体制表
- 2部
- エ 取扱説明書(使用言語: 日本語)
- 2部

別表1 (設置場所について)

1	模擬送電線実習装置の設置場所は、既設模擬送電線実習装置を撤去した場所に設置すること。但し、設置場所に関して不具合がある場合、新たな機器の設置に不具合が生じないように対策を行うこと。
2	模擬送電線実習装置および周辺装置に関する配線は、既設模擬送電線実習装置を撤去した後、適切な配線を行うこと。但し、分電盤等に不具合がある場合、新たな機器の設置に不具合が生じないように対策を行うこと。
3	解析用コンピューター式に関しては、担当教員の指示のもと適切な場所に配置し、必要な電源および接続ケーブルの配線を行うこと。
4	実習を行うにあたり必要十分な照度を確保すること。必要ならば、追加の措置を講じること。
5	実習を行う教室にコンピュータのネットワークが整備されていない場合、担当教員の指示のもと、必要な措置を行うこと。
6	
7	
8	
9	
10	
11	

